

## 田中貴金属グループ、障がい者スポーツ支援への取組などにより 3年連続で「東京都スポーツ推進モデル企業」に認定

TANAKAホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：田苗 明）は、このたび東京都が認定する「平成29年度東京都スポーツ推進モデル企業」に、3年連続で認定されました。

「東京都スポーツ推進モデル企業」は、昨年12月に発表された従業員のスポーツ活動の促進に向けた取組やスポーツ分野における支援を実施している「東京都スポーツ推進企業」に認定された195社の中から、特に社会的影響や波及効果の高い取組を行っている企業が認定されるもので、今年度は11社が選ばれ、TANAKAホールディングス株式会社は平成27年度、28年度に続き、3年連続の認定となりました。

TANAKAホールディングス株式会社は、従業員の健康促進を目的とした始業前のオフィスでの体操や企業運動会の実施のほか、障がい者スポーツ競技大会への応援観戦やボランティア活動参加といった、スポーツを「体験する」、「みる」、「支える」活動を実施しています。毎年新たな活動に取組んでおり、今年度は特に、日本ブラインドサッカー協会とブラインドサッカー女子日本代表への協賛や、企業運動会での障がい者スポーツ「ボッチャ」体験プログラムの実施といった障がい者スポーツへの支援に関する取組とその積極的な情報発信が評価され、3年連続の認定を受けることとなりました。



### ■今年度の新たな取組

#### 1. 日本ブラインドサッカー協会、ブラインドサッカー女子日本代表への協賛

日本ブラインドサッカー協会（JBFA）のパートナー、およびブラインドサッカー女子日本代表スポンサー企業として、協会主催の国内試合、国際試合の観戦をはじめ、ブラインドサッカーの啓発と普及に向け、その活動を応援しています。



©日本ブラインドサッカー協会

## 2. 障がい者スポーツ「ボッチャ」体験プログラムの実施

2016年11月に新設した「障がい者スポーツ推進室」が中心となり、事業所や工場などの国内拠点で、障がい者スポーツ競技「ボッチャ」体験会を開催。これまでに延べ750名を超える従業員が「ボッチャ」を体験し、障がい者スポーツへの理解を深めました。



ボッチャ体験会の様子

## 3. 障がい者スポーツ関連の情報発信

障がい者スポーツへの支援・応援活動に関するプレスリリース・ニュースレターの発信、公式企業ウェブサイト内にブラインドサッカー競技紹介ページの開設、社内イントラへのブラインドサッカー競技紹介映像の公開など、社内外への障がい者スポーツの理解促進を目的に情報発信を実施しました。



ブラインドサッカー紹介ページ  
(公式企業ウェブサイト)

### ■TANAKA ホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング 22階

代表：代表取締役社長執行役員 田苗 明

創業：1885年

設立：1918年\*

資本金：5億円

グループ連結従業員数：5,120名（2016年度）

グループ連結売上高：1兆642億5900万円（2016年度）

グループの主な事業内容：田中貴金属グループの中心となる持ち株会社として、グループの戦略的かつ効率的な運営とグループ各社への経営指導

HPアドレス：<http://www.tanaka.co.jp>（グループ）、<http://pro.tanaka.co.jp>（産業製品）

\*2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社とする体制へと移行いたしました。

### ■田中貴金属グループについて

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、宝飾品や資産としての貴金属商品を提供。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術が一体となって連携・協力し、製品とサービスを提供しております。また、さらにグローバル化を推進するため、2016年にMetalor Technologies International SAをグループ企業として迎え入れました。

今後も貴金属のプロとして事業を通じ、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核5社は以下の通りです。

- ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・田中貴金属工業株式会社
- ・田中電子工業株式会社
- ・日本エレクトロプレイティング・エンジニアーズ株式会社
- ・田中貴金属ジュエリー株式会社